

進めよう! CSR活動

環境に配慮した企業の姿勢をPR

今月号は、下記事業本部、事業所、グループ会社のCSR活動と、CSR委員会開催についてご紹介します。



1. 名古屋地区「環境技術・製品PR」 広告完成

当社では、CSR行動指針『社会との絆』に則り、昨年度から「環境技術・製品PR」活動を実施しています。これは、地域社会での当社認知度を高め信頼関係を築くために、当社の「環境広告」を事業所の地元新聞や近隣駅に展開する取り組みで、今年度は名古屋地区の冷熱、名航、名誘とグループ会社2社（三菱重工食品包装機械、三菱重工プラスチックテクノロジー）で活動を行いました。

若手社員を中心とした4チームのワーキンググループメンバーが、広報・IR部および制作会社の協力のもと、積極的な意見を出し合って広告を制作し、完成した広告は昨年12月7日から15日にかけて各1回中日新聞に掲載、また8日から14日にかけては地下鉄名古屋駅構内に70枚も一斉に貼り出されました。来年度は、関西・関東地区での実施を予定しています。



宇宙チーム
(名航・名誘、12/7掲載)



ヒコークィチーム
(名航・名誘、12/9掲載)



冷熱チーム
(冷熱、12/11掲載)



岩塚チーム
(食品包装・プラテック、
12/15掲載)

2. 冷熱「企業の森づくり」調印 三重県で植林実施

冷熱では、昨年11月6日に三重県および紀北町（北牟婁郡）と「ビーバーの森・紀北」森林づくり宣言書に調印しました。この活動は、三重県紀北町の海に面した山間の広大な伐採跡地にヤマザクラなど900本の広葉樹を植え、まずは5年間かけその成長を維持・管理していくものです。

植樹は11月28日実施され、冷熱の社員とその家族を中心に近隣にも参加を呼びかけ、地元ボランティアを含め約200人が参加しました。参加者はそれぞれ思いのメッセージを記したネームプレートを用意し、将来自らが植えた木がどのように森の一部となっていくか想いを馳せつつ、熱心に作業をしていました。今後も、地元の方々と力を合わせこの森を育てていきます。

(冷熱 CSR実務責任者／総務部 総務課 増山課長 談)



植林参加者



植林作業



第7回CSR委員会

3. 第7回CSR委員会開催

昨年12月8日、社長を委員長とする第7回CSR委員会が開催されました。委員会では、平成21年度上期の「各委員会および職制ラインの活動状況」と「象徴的CSR活動の取り組み状況」の報告に続き、今後の活動課題の一つである「ソーシャルビジネス」について、闊達な議論がなされました。社員のみならず、これからもCSR行動指針に基づいた「地球環境保全」「社会貢献」「次世代育成」などの活動への積極的な参加をよろしくお願ひします。